

— 地域課題の解決と新事業創出を支えるプラットフォーム

大地みらい イノベーション機構

管理・運営

 大地みらい信用金庫
一般財団法人 大地みらい基金

機構設立の背景



平成24年12月

KONSEN魅力創造ネットワーク 設立

「食」をテーマに地域産業の振興に寄与
(平成30年より「観光」もテーマに加わる)



令和6年10月

総会にて発展的解散を承認

一定の役割を終え、次なるステージへ



令和8年4月

大地みらいイノベーション機構

新たな枠組みとして役割を継承・運用開始

! 新たな枠組みの必要性

従来の「食・観光」にとどまらない、より広範で複雑な地域課題に対応するため、組織を刷新しました。



地域課題の
多様化・高度化



迅速で実行性の高い
支援体制

≡ 運営方針（「形式」より「実行」）

形式的な業務負担を軽減し、実質的な支援活動に注力するための柔軟な運営体制を採用します。

- ✓ 法人格および機構役員等は設けない
- ✓ 支援協力機関との特別な協定等は締結しない
- ✓ 各機関が本来業務の中で推進（形式的負担の軽減）

機構の目的と構成

◎ 設立目的



プラットフォームの提供

根室・釧路管内および札幌圏の事業者等の経営課題を解決するための場を用意。



経営力・技術力の向上

大学、公設試験機関、官公庁、関連企業等との連携により、企業の競争力を高め、知見を集積。



地域経済への寄与

地域における新事業の創出、産業経済の振興発展に貢献する。

✔ 地域イノベーションの創出

管理・運営

大地みらい信用金庫

+

一般財団法人大地みらい基金



参加対象

以下に拠点を置く事業者等

根室管内

釧路管内

札幌圏

支援協力機関

当金庫が連携する専門機関

大学

公設研究機関

官公庁

関連企業等

※法人格・役員は設けず、各々が本来業務の中で推進

取組内容（3つの柱）



01

プラットフォーム 提供

対象となる事業者等が自らの経営課題や事業上の悩みを持ち込み、解決に向けて取り組むための「場」を提供します。

🔍 役割

課題の受付・整理・初期診断



02

課題解決の 仲介

持ち込まれた課題に対し、専門機関にあたる大学、公設研究機関、官公庁、関連企業等への支援、指導、協力を仲介し、連携して解決に取り組めます。

🔗 役割

専門機関とのマッチング・コーディネート



03

イノベーション 創出

新技術開発、新事業創出、スタートアップ等、地域産業の展開が期待できる取組みについて、当庫が調整し基金の支援制度も活用して後押しします。

💡 役割

事業化支援・資金面のサポート

※大地みらい信用金庫と一般財団法人大地みらい基金が連携してサポートします